

科目名 (Subject)	外国語演習 e (ロシア語)			(英字綴) Foreign Language Seminar e
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	前期	
担当教員名 (Name)	山田久就	(英字綴) Hisanori Yamada	研究室番号 (Office)	542
Office Hours	在室時はいつでも可。月、金の午前中は在室していることが多い。			
<p>1. 授業目的・方法 (Course objective and method)</p> <p>【目的】 実用的なロシア語を読み、書き、聞き、話すための自立的な能力を身につけることを目指します。全てに対しての時間が十分にあるわけではないので、読み書きする能力を特に重視します。</p> <p>【方法】 プリントを主教材とします。また、コンピュータ画面をスクリーンに投射して文法事項等の説明を行います。コンピュータ内の音声資料、CD (音声資料)、DVD (映像資料) も必要に応じて利用します。</p> <p>2. 授業内容 (Course contents)</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの学生がインターネットから自分が興味を持つテーマのロシア語のテキストを探し、日本語に訳します。その際、テキストと関連するロシア語の文法および表現方法についての説明を行います。 それぞれの学生が関心のある内容で短いロシア語の文を書く練習を行います。その際、関連するロシア語の文法および表現方法についての説明を行います。 朗読や音楽などの音声資料(CD)、映像資料(DVD)を用いて、ロシア語に耳を慣らす訓練を行います。 テキスト等を声を出して読んでもらいます。 筆記体で書く練習を行います。 コンピュータ、インターネットでロシア語を扱う練習を行います。 <p>*授業への参加者の希望によってテーマは柔軟に変更することがあります。また、ロシアの文化などに関する話題についても提供します。</p> <p>3. 使用教材 (Teaching materials) プリントを配布します。</p> <p>4. 成績評価の方法 (Grading) 定期試験：50%、授業への参加態度、授業での応答：40%、出席回数、遅刻回数：10%の割合で成績を評価します。</p> <p>5. 成績評価の基準 (Grading Criteria) 定期試験の基準の目安は、100点満点として、次のようになる。 90-100点：授業で説明したロシア語に関する理解と知識が完全にある。 80-89点：授業で説明したロシア語に関する理解と知識がかなりある。 70-79点：授業で説明したロシア語に関する理解と知識が十分にある。 60-69点：授業で説明したロシア語に関する理解と知識が最低限にある。 0-59点：授業で説明したロシア語に関する理解と知識が不足している。</p> <p>6. 履修上の注意事項 (Remarks) 学部のロシア語に関する必須単位を履修済みであるぐらいのロシア語に関する知識があることを前提とします。</p>				